

2年生進路講演会

10月27日（木）7限に「2年生進路講演会」を実施しました。

講師に、駿台予備学校広島校校舎長の豊田基行様をお迎えし、『大学入試の現状と現役合格を目指して』という題目でお話をいただきました。

- ・安易な妥協をしてはいけない理由。
- ・数年後の自分について、自分でしっかり考える必要性。
- ・今はとにかく「時間をつくること」が大切。
- ・「座力」（机について勉強する体力）をつけるべき。
- ・高校2年生の後期の重要性。
- ・入試問題では、コミュニケーション能力と打たれ強さが問われている。
- ・模試の判定の受け止め方。
- ・クラスの雰囲気は大切。

受験生0学期と言われる時期が目前に迫り、「切り替え」を意識し始めている2年生にとって、非常に貴重な時間となりました。学習方法だけでなく、心のあり方まで、具体的な指標を提示していただき、生徒の気持ちが前を向きました。豊田先生、どうもありがとうございました。



【生徒の感想・一部抜粋】

・高校2年の秋の時期は、将来の目標・大学を確実に決めていかなければならない時期であるということがよくわかりました。また、この時期から少しずつ座力をつけて勉強時間をつくっていくことが、高3で成長していくための基礎力になるということがとても大切だと思ったので、これから毎日の積み重ねを大切にしていきたいです。

・先輩達の前例を参考にして、自分なりにがんばっていきたいと思いました。まずは勉強内容を見直していききたいです。毎日決まった時間に同じだけ勉強する座力をつけ、すこしずつその時間も伸ばしていきたいです。

・まずは家に帰ってすぐに勉強机につくことをやってみようと思った。

・今回の講演を聞いて、受験で最も大切なことは、最後まで自分の目標を見据えてあきらめないことだと思いました。

・失敗の原因や合格の勝因などを知ることができて、モチベーションがあがった。

・仲間と頑張っ乗り越えなければいけないという大学受験について改めて感じるいい機会になりました。

・今まではみんな同じでも、今からの努力が他の人たちと差をつけることがわかったので、少しでも時間をつくって頑張りたいです。一緒に受験をする仲間を大切に、団体として強いものになれたらいいなと思います。

・毎回テスト週間に友達と勉強を教え合っているような関係を大事にしていきたいと思いました。

・最後まで力は伸び続ける。今は諦める時期ではないとわかった。

・来年の自分が後悔をしないよう1日1日を一生懸命過ごし、充実させたいです。そして仲間と高め合い励まし合っていきたいです。

・高2の今からがどれだけ大切かをとても自覚することができました。そして、過去の先輩の今ごろの状況を知ること、これから頑張ろうという勇気にもなりました。

・自分が決めた大学に行きたい。

・今日の先生のお話を聞き、「目標」の大切さを知ることができました。目標が計画を生み、計画が実行を呼び起こすということを、これからは常に忘れずに頑張りたいと思います。

・定期テストに真剣に取り組んでなかったなどの（先輩たちの）反省が身に覚えがありすぎてちょっとドキッとしてしまった。

・私のまわりにはたくさん勉強している人がいるから、お互い刺激し合って、私も頑張ろうと思った。